

第75号 2020年 8月 1日

発行所／神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel) 0550-87-0004 (Fax) 0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
復生会全体で連携を密にし、在宅医療・福祉に貢献します



理事長に就任して

理事長 広瀬研吉

この度、飛澤彰病院長の後任として神山復生会の理事長に就任させていただきました広瀬研吉と申します。私は、2012年4月から2020年6月まで評議員を勤めさせていただいておりました。岩下壮一神父様の著書「カトリックの信仰」は、私にはなかなか難しくて歯がたちませんが、この本を若い頃からずっと持ち続けてきたことも何かのご縁かと思っております。

テストウィド神父様がハンセンの病の方々のために復生病院を開設されたのが1889年です。1947年からクリスト・ロア修道女会が神山復生病院の運営を引き継いで下さることになりました。この130年間、神父様方や修道女会のシスターの皆様方のご努力により神山復生病院は数々の苦難を乗り越えてここまで来ました。病院開設の時以来の高い志を胸に刻んで取り組んでいくことができればと思っています。

一方で健全な経営ということも重要です。高い志をもち活動する神山復生病院が健全な経営の下に運営されることが理想です。このため、神山復生病院の内外の幅広い皆様方のご理解とご支援をいただくことができればと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



検診のお知らせ

外来師長 仲道由美子



御殿場市の特定健診・後期高齢者健診・内視鏡健診、お済みでしょうか

神山復生病院の外来は、内科

(経鼻内視鏡)・心療内科・緩和ケア外来・皮膚科診察を行っております。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の防止の為、自粛生活が続きました。皆さんは、生活に変化はございましたか？御殿場市の特定健診は7月～11月までと、期間を延長して行われます。自粛で、運動不足を感じておられる方や、いつもは受けていないが生活環境の変化に伴い、今年から、受けてみようかと考えておられる方がおられましたら、電話での予約も受け付けております。お電話にて問い合わせください。

お問合せ：0550 (87) 0004

***生活習慣病を予防するための健診です…**(採血・心電図・検尿・身体計測<身長、体重、腹囲>、問診、診察)また、御殿場市は、内視鏡健診も行っており、対象年齢の方にはお知らせが届きます。

***当院は経鼻内視鏡にて行うことができます**

(対象者:50歳以上 4歳刻み年齢の者)



御殿場看護学校在宅実習を終えて

看護部長 杉山美貴子

新型コロナウイルス感染拡大防止により、さまざまな集まりが中止されている中で、看護学生の実習も時間の縮小を余儀なくされているようです。しかし、復生病院では、御殿場看護学校の在宅実習を7月16日、17日の2日間、例年通りお受けし、実施しました。在宅実習という時間でお受けする実習ですが、その内容は当院ホスピスでの終末期の看護が実習の大きな目的となっています。一般病院における実習ではなかなか終末期を受け持つことが難しく、また授業の中でも十分に時間をかけて講義を受けることが困難なようです。そのため、ホスピスを持つ当院では、終末期看護を少しでも「知って」「感じて」「考え」「理解する」という時間を提供できれば、という思いでお受けしています。

緩和ケア認定看護師からの講義や病棟の見学、またグループワークなどを通して、学生さん一人ひとりが自分なりの看護観を改めて考え、深めてくれていると感じます。実習最後のリフレクションは、いつも感動的です。こんな時だからこそ一人ひとりの命の大切さをみんなで考える時間となったことは、私たちにとっても貴重な時間となりました。



リハビリテーション課に新しいメンバーが加わりました！

リハビリ室 荒木勇次

令和2年度より、利用者様の増加に伴い、PT（理学療法士）の他、常勤 OT（作業療法士）、非常勤 ST（言語聴覚士）が新たに加わり、当院におけるリハビリテーション体制も少しだけ厚みが増すこととなりました。これからは還暦間近の PT と新米パパの OT、3 人の子持ち ST でチームを組んで、利用者様に快適な環境を提供できるよう、私たちにできるお手伝いをしていきたいと思います。

PT (Physical Therapist) : 理学療法士

病気や怪我が原因で、歩く、立つ、座るといった普段の動作が不自由になったり、身体に痛みを感じたりする人の治療をし、基本的な運動機能を回復させるサポートをします。また、超高齢社会に向けて、機能回復だけでなく、「健康を維持する」「悪化を予防する」ためのお手伝いをします。

【PT の職業病？】

周りの人の歩き方をつい見たり分析したりしてしまうため、バランスを崩されている方を見ると原因を探ってしまいます。最近はお変人と思われるよう見ないようにしています。



OT (Occupational Therapist) : 作業療法士

日常生活をスムーズにするために、食事や更衣、整容、書字等、応用的な動作訓練を行ったり、対象者の趣味や生きがいをサポートしたりします。対象者の状態や目的に応じて、プログラムとなる作業活動の評価・治療を行い、精神面のケアも重視しながら、安全で穏やかに過ごせるよう支援していきます。

【OT の職業病？】

初めてお会いした方が、どんな趣味や生きがいを持って過ごしているのか、気になってしまいます。興味を持つと質問ばかりして迷惑な人と思われてしまいそうなので気を付けています。



ST (Speech-Language-Hearing Therapist) : 言語聴覚士

病気や加齢などによって「話す（言葉が出づらい、発音がうまくできない）」「聞く」「食べる」といった機能に問題を抱えてしまった人に対して、専門的な評価やリハビリなどを行います。脳の損傷によって起こる「高次脳機能障害」に対する支援も行っています。

【ST の職業病？】

外食中、周りにムセている人がいると気になってしまいます。ちなみに、ムセている人の背中を叩いてあげたくなるかもしれませんが、逆効果になることがありますので、優しくさすってあげてくださいね！



今回のおすすめ

【パンケーキカフェ「TIGRE BRANC」】



秩父宮記念公園隣のパンケーキカフェ「TIGRE BRANC」の紹介です。デザート系、お食事系のパンケーキはもちろんナポリタンやラザニアなどもあります。豊富なドリンクメニューも魅力的で、自然を感じるテラス席では犬と一緒に食事でもできます。

私のお気に入り写真は写真の塩バターキャラメルパンケーキです。甘さ控えめの生地にホイップバターの塩気、キャラメルソースの甘味が絶妙にマッチしており、毎回ペロッと食べてしまいます。1本1本がカラッとあがったスリムなフライドポテトもオススメです。ぜひ足を運んでみてください。

（紹介者 ホスピス 田中宏美）

外 来 担 当 表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

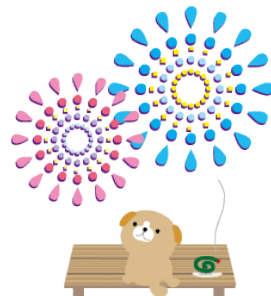


	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午 前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(平田)	内科 (平田・江藤)	内科 (平田・江藤)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科 (第2・5 岡部) (第1・3・4 中尾) 心療内科(飛澤) 皮膚科	休 診
午 後	休 診	休 診	休 診	緩和ケア外来 (平田)	休 診	休 診	

※特定健診は7月から実施しています。

皮膚科外来予定表

8 / 1	診察日	太田有史医師
8 / 8	診察日	上井貴絵医師
8 / 15	診察日	太田真由美医師
8 / 22・29	診察日	石地尚興医師



ホ、ホタルこい。

復生病院の近くを流れる沢には、毎年6月～7月中旬にかけて、「ゲンジホタル」が姿を現します。

しかし、今年は寒暖差に加え雨の日も多く、沢の上流の黄瀬川では護岸工事やのり面工事が行われています。濁った水が流れる沢は、ホタルにとっては過ごしやすい環境のようで、あまり姿を見受けられないが続いていました。

今年はどうだろう？と様子を見に行ったら、ゲンジボタルより少し小さな「ヒメボタル」がつかいで飛んでいました！長梅雨が終わる頃には見れなくなってしまうかもしれませんが、皆さんも夕涼みがてらに探してみたいかでしょうか。

(事務部 後藤和也)



復生記念館 休館について

コロナウイルス感染防止のため、復生記念館をしばらくの間、休館いたします。

見学を希望されている皆様にはご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。

見学の再開時は病院 HPにてお知らせいたします。

お問合せなどありましたら復生記念館 0550 (87) 3509 まで。

編集 後記

昨年は冷夏でしたが、今年は長梅雨が続き湿度が高く、寒暖差も相まって体調管理が大変です。そして、まだまだ新型コロナウイルスの感染予防に、マスクを着用する毎日が続いています。

しかし、日中のマスクの着用は、熱中症リスクも伴いますので、適度な水分補給が必要になります。

私もまだ新しい生活様式には慣れませんが、皆さんも感染を予防しつつ、水分を補給しながら、この夏を乗り切りましょう！次号もお楽しみに～

